

2024年 4月号

ほっと・氷川台 デイサービスセンター だより 4月



ほっと・氷川台
デイサービスセンター



春ですね

歩いていると沈丁花の香りがフワリと感じられる季節となりました。今年は暖かな日が続き桜の開花が早くなるかと思いましたが、昨年と変わらぬ時期に咲きほこりました。

4月は新しい年度の始まりです。この一年、楽しく安全な日々をすごせますようにと思い、日々すごしています。

朝、ご利用者様をお迎えし、体温、血圧を測り、「おはようございます」と声をかけ合い、顔色や表情、身体の変化を見て触れて感じとり、今日も笑顔でお会いする事が出来て良かったと確認し、デイサービスの日が始まります。

身体と頭を動かす午前中、美味しい昼食に入浴してリラックス、リズム体操にゲーム大会…。

これからも皆様の健康を把握し、安心して安全な活動を続けられるよう、ささえていける一人でありたいと思います。

看護師 齋藤 真実



万華鏡

〒179-0084 練馬区氷川台3-19-7 井垣ビル2F
TEL. 3933-8188



昔は思いつくままにスラスラ書けていた、この「万華鏡」の原稿だが、80歳を過ぎた頃から、だんだん難儀するようになってきた。しかも、いざ書き始めると、「あ、この話は前に披露したことがあるかもしれない」と気になりだし、二、三年前のものから読み直してみる。「たしか地震の記憶は書いたよなあ、滑って転んで怪我したやつも、桜の思い出も、旅の話も」などと感慨に耽り、また手が止

まってしまう。そこで振り出しに戻る。

さらに締め切りが近づいてくると、沖山さんの顔を見るのが怖くなり、「頭が痛い、お腹が痛い」と騒ぎたて、デイサービスを休もうとしたりするらしい。まるで、宿題が終わらなくて学校をサボろうとする小学生だ。長男に諭されて、しぶしぶ着替え始めるのが日常である。

こんな風書いていると、この原稿を書くのを嫌がっていると思われるかもしれないが、実はまったく逆だ。テーマが決まり、話の着地点が見えてくると、それこそかつてのように、ペンが進みだす。書いている間は、気になってる悩みごとや、周りの雑事を忘れてしまい、原稿に没頭できるのだ。

この号が皆さまのお手元に届く頃には、石神井川の桜が満開になっているだろうか。きれいな花を眺めつつ、「さて、来月は何にしよう」と独りごちるのも、また楽しいものである。(依)

若いメンバーが新たに管理者・施設長になります！

当社の設立は2004年2月13日。その年の4月1日から介護事業を始めました。この間、みなさま方のご協力をいただきながら氷川台を中心に地域に根ざした介護・福祉事業を展開してきました。あれから20年。介護保険制度も大きく変わり、新しい時代に向けた活動を行っていかねばならないと感じています。そんな思いもあり、2024年度から、現在、当社で運営している6つの事業所のうち、3つの事業所で若いメンバーを管理者・施設長として活躍してもらうことになりました。

叱咤激励含め、若い管理者・施設長へのご支援ご協力のほどよろしくお願い致します。

2024年4月 株式会社ほっと・すぺーす代表取締役 沖山 一雄

新たな管理者（就任はいずれも本年4月1日です）

通所介護事業所ほっと・ハウス・豊玉デイサービスセンター
居宅介護支援事業所ほっと・氷川台ケアプランサービス
都市型軽費老人ホームほっと・ハウス・仲町

管理者：末木雅人
管理者：西尾 淳
施設長：清水健司

この情報はASA平和台のご協力を頂いています。

波に乗るには？

鍼灸施療が終わったら昼時、お腹が空いたので「いっちょ、ラーメンでも食べるか」とそばの中華屋さんに入った。券売機はなくて、若いサラリーマン二人の真ん中の席に座らせる。目の前にはアイパットぐらいの大きさの注文画面。若者に恥をかくまいと、緊張しつつ、何回も何回も推して推して、やっとタンメンを注文。

ああ、これで待つばかりと見渡せば、店内を筒っぽのロボットが動いてきた。これがロボット配膳か、など感心していたがいっこうにタンメンが届かない。

もぞもぞと店員さんを探すと、隣の、かなりイケメンサラリーマンがそれと知って覗き込み、「確定ボタン押してないからですよ」ともう一回押してくれた。えーもう一回押すんだったの？と言うと「ニッ」と笑ってくれた。

この笑顔は嬉しかったけど、込めた想いが軽蔑だったらいやだし～～。

なんでもかんでもデジタルで、生きにくいことこの上ない。しかし、世の進歩を遅らすわけにもいないから、今度図書館の「スマホ講座」に行こう、と決意。

まずはスマホからだ。

小川 陽子

認知症予防 氷川台3丁目カフェ — 麻雀からおしゃべりまで —

認知症予防に麻雀、花札などしています、介護家族の方も一息つきにどうぞ

- 日時：毎月第1・第3土曜日、午後1時半から4時のご都合のよいときにどうぞ
 - 場所：ほっと・氷川台デイサービスセンター（氷川台3-19-7井垣ビル）氷川台駅2番出口徒歩5分
 - 参加費：200円（会場費・お茶代） ※中止場合があります。ご連絡ください。
- 連絡先：寺田和子 090-8772-9157（麻雀ご希望の方は2、3日前にご予約を！）



子どもの居場所づくり

「氷川台のだるまちゃんち」通信 NO.21

switchがなくなつて、遊べるよ！

3月10日(日)、「ほっと・氷川台デイサービスセンター」をお借りして32回目となるだるまちゃんちを開室しました！ だるまちゃんちでは、switchがない！

でもどうしてもswitchで遊びたいという子のために、2台まで貸し出しています。但し、ソフトはかざられています。今日のお昼の献立は、お野菜たっぷりのうどんと、これ又お野菜多めの炊き込みご飯。switchに飽きたら、ブランコへGO！ おやつは鈴カステラとピーナッツチョコ、そしてみんなの大好きな塩むすび！！これがないと、だるまちゃんちじゃないってくらいの定番おやつになっています！

年度末は色々子どもたちも気持ちが落ち着かなくなる時期。新しい学年になること、クラス替えなどもあったり、引っ越しなどを控えている子も。こころが知らない間に疲れているかも… やっぱり、いつも通りが良いのです。大人も子どもも。みんな、ふっとばせたらいいねー

来月のだるまちゃんちは、4月14日(日)、28日(日)で一す！みんな、待ってるよー



ほっと・すぺーす だより

vol.212



定員24名

ほっと・ハウス・豊玉

デイサービスセンター

住宅型有料老人ホーム

☎ 5946-4310

定員20名

ほっと・ハウス・仲町

都市型ケアハウス

60歳以上の自立者入居施設

☎ 3932-1123

定員14名

ほっと・氷川台

デイサービスセンター

☎ 5922-6577

定員20名

ほっと・ハウス・今神

都市型ケアハウス

60歳以上の自立者入居施設

☎ 6906-7670

ほっと・氷川台

ケアプランサービス

居宅支援事業所(ケアマネ4名)

☎ 5921-3190

ほっと・ライフサービス

福祉用具レンタル・販売・住宅改修

☎ 6906-9171

美しきかな営業活動

大昔…就職を考える頃から「営業職だけは避けたい」という思いが強くありました。無理やり売りつけるイメージがあり、けれど売らなければ自身の評価が下がってしまう。そして、これまでの経験の中で、イメージ通りの営業職に出会い、イメージ通りの評価で苦しむ知人を多く見てきました。

先日、新規入居者に補聴器が必要ということになり、二人の営業の方と出会いました。まずは、福祉用具を展開する会社の田中さん(仮名)。入居前から集音器ということで話が進んでいたようです。この方は入居者とは1時間以上面談され、そして結果を私に教えてくれました。「集音器でもとても効果があり、ご本人も喜ばれ、すぐに欲しいとおっしゃっていました。ですが、おそらくこの方は集音器よりも補聴器の方が良いと思います。私どもは補聴器を扱っていませんので、補聴器の会社を探していただければませんか。」私からは、「それでもご本人が喜ばれているのだから集音器で良いんじゃないですか。」「田中さんも無駄足になってしまいますし。」それでも田中さんは、強く補聴器を勧められて帰られました。

後日、社内のケアマネさんより補聴器の業者を紹介してもらい、山田さん(仮名)とお会いしました。デモ機を装着すると、ご本人は大喜びで「すぐに買います。」と。けれど山田さんは私に教えてくれました。「かなりの難聴です。申請すれば障害認定が出ます。そうすればタダ同然で補聴器が使えます。申請はお願いできますか？ここに手順を書いておきました。」私からは「それでも、ご本人が買いたいとおっしゃっているから、良いのでは？」

「山田さんも無駄足になってしまいますし。」 それでも山田さんは、デモ機を残したままで帰られました。私は、今後、何かあれば、この方々をお願いしよう！と強く思っています。おそらく彼らは「営業」などという認識はないのだと思います。けれども間違いなく私という一人の顧客予定者をゲットしています。営業っていいですね。

問題は手続きを依頼されたまま、いまだに障害申請をしていない龍崎(仮名)です。この記事が載るころには済ませてあることはお約束します。

ほっと・ハウス・仲町